

■第3回環境審議会および審議会後に寄せられた提案と対応

No.	旧頁	新頁	提案内容	対 応
1	1	1	中段の「なお」書きは文章の転末に付けるもの。「更に」等、文章が展開する表現にする。	ご提案のとおり「なお」を「さらに」に修正します。ただし、その後「さらに、東京都では、、、」と続くので、この部分については「さらに」を削除します。
2	3	3	口枠には条例より抜粋と表記しますとインパクトがあります。	ご提案を踏まえ、枠下に「資料：府中市環境基本条例」を追記します。
3	4	4	3行目で「を環境面から目指すものです。」を「に示された環境施策をより具現化し支えていくものです」と表記すると本基本計画の存在感が増す。	ご提案を踏まえ、「に示された施策を環境面から具体化し支えていくものです」に修正します。
4	4	4	・3行目 環境面から目指すものです。⇒環境面から具体化するものです。(元の通り)	
5	4	4	3. 計画の性格 ⇒ 計画の位置付け(元の通りに表現する)	ご提案のとおり、「計画の位置付けとします。
6	4	4	・位置付け関係図 ⇒ 総合計画と条例との上下関係は？(第1次では総合計画が上)	環境基本条例と総合計画の環形については、一概にどちらが上位であるとは言えませんが、ご提案を踏まえ、環境基本条例と総合計画の位置を同じ高さに調整します。
7	4	4	・関連諸計画・施策 ⇒ 景観計画を追加する。	ご提案のとおり「府中市景観計画」を追記します。
8	5	5	●生活環境に関わることの項の「騒音」を「騒音・振動」に改め、●都市・文化環境に関わることの項の「都市」を「都市基盤」とし、「景観」と「環境美化」を追記し、●低酸素・循環型社会の構築に関わることの項に「リサイクル・ごみ」の項を追加いたしますと大方、網羅されると存じます。	ご提案を踏まえ、以下のように修正します。 ●生活環境⇒大気、水質、騒音・振動、土壌など ●都市・文化環境⇒公園、都市基盤、歴史・文化、景観、環境美化など ●低炭素・循環型社会⇒地球温暖化、リサイクル・ごみ、酸性雨など
9	5	5	5の「計画の期間」の2行目の総合計画の前に第6次と明記いたしますと結構かと存じます。	ここでの「総合計画の計画期間に合わせていく」という表記の中の「総合計画」とは、次期以降の総合計画のことを示すことになります。なお、直近の計画としては第七次の総合計画ということになりますが、名称、期間等含め、次期総合計画については未定の段階となるため、ここでは現状表記の「総合計画」という記載にとどめておくこととします。
10	6	6	位置図の下に、横断面を入れますと分かり易いと存じます。	ご提案を踏まえ、関係部署に資料の有無を確認の上、表記可能な適切な資料があれば、掲載を検討します。

11	6	6	(1) の 7 行目には崖線名を入れると良いでしょう・・・(府中崖線)	ご提案を踏まえ、「6～7mの府中崖線を経て、、、」とします。
12	7	7	図一人口・世帯数の推移 ⇒ 平成24年度のデーターをグラフに入れる。	現在、グラフの横軸表記の幅の関係で表記が見えていませんが、すでに平成24年度のデータが入っているグラフとなります。横幅を調整し、表記が見えるように調整させていただきます。
13	9	9	産業人口別構成比の表で各産業の内容をカッコにして表記。	一般的な表記となりますが、産業ごとの内訳を追記します。
14	10	10	道路の路線では都市計画道路の予定線(3・2・2号線及び3・4・3号線)を破線でも入れて表示。	ご意見としてご参考にさせて頂き、庁内で情報を確認の上、対応を検討させていただきます。
15	10	10	(5) 交通 9行目 平成24年度の乗降客数約10, 257万人は正しい数値か ⇒ 平成12年度で14, 202万人となっている。(第1次計画のP10参照)	ご指摘のとおり、データの計上に漏れがあるため、修正をさせていただきます。
16	11	11	(7)の気象の項においては降水量も記載すると良いでしょう。次項以降に地下水の枯渇化や湧水についての記載があるために降水量と関係するからです。なお、気温の推移表は東京と府中市が同色なので一方を茶系で判別し易くすると良いでしょう。	ご提案を踏まえ、降水量のデータについては追記します。 グラフの線の色については、ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させていただきます。
17	11	11	図一年平均降水量のグラフを追加できないか？	
18	12	12	図での湧水地は青色で表示し、下段から2行目に日新町を加味すると良いでしょう。また、後にも触れますが、湧水の箇所の確認をお願いします。	湧水池の色については、ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させていただきます。 緑の概況の農地の表記については、ご提案のとおり「日新町」の表記を追記します。湧水の箇所については、「西府町」と「瀧神社」の湧水の2箇所の表記とします。
19	14	13, 14	図においては草地を黄土色等に変色し、類似色は避けたいところです。また、左右の表示名と色別表示名を大きくし、色内の数字もポイントを上げたいところです。なお、14行目の「四谷周辺」の次に「南町・是政」も加筆すると良いでしょう。	図の表現については、ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させていただきます。 「南町・是政」の加筆については、中央部となり、また府中市緑の基本計画の表記と整合を図るため、現状の表記のままとします。
20	15	15	農地転用における農地法 4・5 条関係の申請件数を年度別推移図も欲しいところです。	ご提案を踏まえ、関係部署に資料の有無を確認の上、表記可能な適切な資料があれば、掲載を検討します。

21	15	15	(4) 水環境 ①水辺の状況 に次の内容を追加する。 ⇒ 近年では水田の減少に伴い、用水路の水を農業用水として利用する所が少なくなっており、環境省では「環境用水」と位置付けて市民の水辺の空間づくりに利用するよう指導しています。	ご提案の表記について追加します。
22	15	15	・市内の用水路の分布図（マップ）を追加する。また、西府町湧水と瀧湧水の湧水量を比較したグラフを追加する。（参考事例あり）	ご提案を踏まえ、関係部署に資料の有無を確認の上、表記可能な適切な資料があれば、掲載を検討します。
23	15	15	次に、（４）の①につきましては平成 18 年 2 月、府中用水は農林水産省「疏水百選」に選ばれている旨の記載が欲しいところです、	ご提案を踏まえ、「なお、府中用水は、平成 18 年 2 月に「疏水百選（農林水産省選定）」に選ばれています。」と追記します。
24	15	15	②の湧水につきましては第 3 回審議会においても話題になりましたが、府中崖線の 3 箇所とあるのは正しいのか、確認願います。	湧水の箇所については、「西府町」と「瀧神社」の湧水の 2 箇所の表記とします。
25	16	16	③の地下水の項におきまして、市内に残存し、民家におきまして今でも使用されている井戸(ポンプ式、又は釣瓶式、或いは手動式・・・ガチャポンとも言われる)の数量を記載すると魅力が出るものと存じます。 なお、調査年度は「平成」の表記が欲しいところです。	ご提案を踏まえ、関係部署に資料の有無を確認の上、表記可能な適切な資料があれば、掲載を検討します。 「平成」の表記については修正します。
26	16	16	(4) 動植物 ①市における調査結果に ⇒ 表一多摩川河川敷の植物調査における確認総数および種類の表を追加する。（※具体的な表示の提案あり）	ご提案の内容を追加します。
27	21	21	表におきまして「平成」の表記が欲しいところです。	「平成」の表記については修正します。
28	23	23	(2) 新しい環境問題 ③微小粒子状物質（PM2.5）と黄砂について追加する。	ご提案の「微小粒子状物質（PM2.5）」と「黄砂」については、新しい環境問題と位置づけもできますが、大気汚染に関連する課題であり、「①大気汚染」の中で整理します。
29	24	24	調査地点にて是政橋付近の交通量が欲しいものです。	ご提案付近での交通量調査は実施していないため掲載はできません。今後の交通量調査に向けたご意見として、担当課に申し送りしておきます。
30	26	26	(4) 景観 ①都市景観の概況 ⇒ 次の	ご提案の内容を追加します。

			表現を追加する。 府中市では平成１０年に都市景観条例を制定し景観の保全に努めています。特に平成２０年には景観法に基づく「景観行政団体」となり、「府中市景観計画」を策定し、その中で「景観形成推進地区」を指定して景観づくりに努めています。	
31	27	27	(5) 歴史・文化 ②指定文化財の状況 ⇒ 第１次基本計画のP１９にある様な分布図を入れる。また、平成１３年以降発掘された文化財（御殿坂の史跡など追加する）	ご提案を踏まえ、関係部署に資料の有無を確認の上、表記可能な適切な資料があれば、掲載を検討します。
32	28	28	５．低炭素型、循環型社会の構築に係る現状（１）地球温暖化 ⇒ 2020年（平成32年）までに1990年（平成2年）比で二酸化炭素（CO2）を15%削減する目標を設定して取組中である。（追加）、「地球温暖化対策地域推進計画」のP32に明記されている図5-1を追加する。	ご提案の内容を追加します。
33	29	30	2つの表及び図は西暦表示であります。他は元号表示ですので統一した方が宜しいかと存じます。	温室効果ガス排出量については、国際的な取扱い事項として西暦で整理されるのが一般的であり、現状のままとします。
34	29	30	2009以降の統計数値は無いのですか？前記同様に数字が小さくて高齢者は読めません。改善方、ご検討ください。	先般、最新データとして2010年のデータが公表されたので、それを反映します。なお、地域全体における温室効果ガスの排出量については、統計値の都合上、3年遅れで集計されるのが一般的となっています。
35	34	35	⑤校庭の芝生化 ⇒ 第１次基本計画のP58に記載されている重点施策8で取り上げられている施策であることを追加する。	校庭の芝生化については、現行の環境基本計画での表記をきっかけに推進されてきた事業ですが、計画書全体としての記載バランスを考慮し、表現については現状のままとします。
36	36	37	アンケートに伴う回答結果であります、表題が欲しいところです。	ご提案を踏まえ、「図-市民のエコライフの実践状況」を追記します。

第3章

1. 自然環境に係る課題

37	37	38	5行目「健やかさ」→「健やかな育み」	ご提案を踏まえ、「健やかな育み」とします。
38	37	38	8行目「近年、開発等・・・」→「幾多の開発が行われる中で人間活動による農地を始めとした自然環境の減少に伴う生態系」	同箇所の表現については、第6次総合計画と同様のものとなっているため、同計画に準じた現状の表現のままとします。
39	37	38	9行目「縮小」→「欠如」或いは「希薄化」	同箇所の表現については、第6次総合計画

				と同様のものとなっているため、同計画に準じた現状の表現のままとします。
40	37	38	里地里山等においての府中市内における現況を知りたい。	
41	37	38	14 行目「わかりました」→「分かりました」	ご提案を踏まえ、「分かりました」とします。
2. 生活環境に係る課題				
42	37	38	5 行目「都市におけるマナー」→「都市における生活者のマナー」	ご提案を踏まえ、「都市における生活者のマナー」とします。
43	37	39	11 行目「努めるとともに。」→「努めるとともに、」	ご指摘のとおり、修正します。
44	37	39	11 行目「公害問題に関しては、苦情に対する内容が複雑化している」→「公害問題に関しては苦情に対する内容が複雑かつ多様化」	ご提案を踏まえ、「公害問題に関しては苦情に対する内容が複雑かつ多様化」とします。
45	38	39	1 行目「しているため、」→「しているために」	ご提案を踏まえ、「しているために」とします。
46	38	39	1 行目「ケースがあり、」→「ケースがあることから」	ご提案を踏まえ、また、第6次総合計画と同様の表現とし、「ケースがありますが」とします。
47	38	39	2 行目「複雑化した公害」→「身体に悪影響を及ぼす」	同箇所の表現については、第6次総合計画と同様のものとなっているため、同計画に準じた現状の表現のままとします。
48	38	39	5 行目「使用に当たっての注意を・・・」→「使用にあたっての注意喚起・・・」	ご提案を踏まえ、「使用にあたっての注意喚起をすることが必要です。」とします。
49	38	39	6 行目「課題」→「急務」	同箇所の表現については、第6次総合計画と同様のものとなっているため、同計画に準じた現状の表現のままとします。
3. 都市・文化環境に係る課題				
50	38	39	8 行目「景観に貢献する」→「景観に配慮した貢献が可能となるように誘導していくこと」	同箇所の表現については、第6次総合計画と同様のものとなっているため、同計画に準じた現状の表現のままとします。
51	38	39	10 行目「自動車、ごみの散乱」→「自動車による騒音や振動、道路上にはごみの散乱」	ご提案を踏まえて、「住宅地域では、通過する多数の自動車による騒音や振動、安全面の問題、ごみの散乱といった、...」とします。
52	38	39	11 行目「放置自転車や違法な屋外広告物などによる雑然・・・」→「放置自転車や屋外広告物などによる雑然としたまち並みの景観を保護し、まちなかの美化面に至っては市内全域でごみ・・・」 ※現文章の表現では放置自転車と屋外広告	ご提案を踏まえ、「放置自転車や屋外広告物などによる雑然としたまち並みの景観を保護し、まちなかの美化に至っては市内全域でごみ、たばこのポイ捨てなどを禁止行為とし、...」とします。

			物との景観対策とごみやたばこのポイ捨ては景観対策としては一体化していないと考えられました。	
53	38	39	17 行目「歴史的資産」→「歴史的遺産」	ご指摘のとおり、修正します。
4. 低炭素型・循環型社会の構築に係る課題				
54	38	39	1 行目「天然資源の浪費」→「天然資源の浪費に伴う枯渇化」	ご提案を踏まえ、「天然資源の浪費に伴う枯渇化、生物多様性の損失」とします。
55	39	40	4 行目「ひいては、」→「引いては」	通常、新聞等の表記においては、ひらがなを使うのが一般的なので、そのままとします。
56	39	40	3 行目「およぼしています。」→「及ぼしています。」	ご提案を踏まえ、「及ぼしています」とします。
5. 環境パートナーシップに係る課題				
57	39	40	12 行目「市民が興味の持つ、参加しやすい仕組みや仕掛けを・・・」→「市民が環境問題に対して興味を持って、参加しやすい仕組みや事業或いは企画を多々講じて・・・」	ご提案を踏まえ、「市民が環境問題に対して興味を持って、参加しやすい仕組みや仕掛けを講じて、...」とします。
第4章 計画の目標と施策体系				
3. 施策の体系				
58	41	42	総合計画と環境基本計画の各体系関係の表について、基本計画の個別目標中に景観の保全・地球温暖化対策が重複している。	総合計画の項目を環境基本計画の目標に合わせて整理すると、一つの項目でも複数の目標に関連してくるものがあり、環境基本計画の個別目標については、重複している表記の部分があります。
59	41	42	関係表について、環境基本計画の個別目標の「安全な道路環境づくり」の項が抜けている。総合計画「道路等の整備」に記載する。	ご指摘を踏まえ、追記します。
60	41	42	表-第6次府中総合計画における主な環境関連施策体系と環境基本計画の体系との関係の中の「生活環境の保全に対応する「学校における環境教育・学習の推進」に「広く市民対象の環境学習支援の推進」という文言が必要と考えます。	ご提案の内容は、「地域の環境保全活動の推進」の中で、いわゆる大人の環境学習の推進を位置付けており、このままの表現とします。
61	41	42	3. 施策の体系 表-第6次総合計画と環境基本計画の体系との関係の表で、一番下に記載されている、「都市農業の育成」の部分で環境基本計画の部分に「・農地の保全」を入れる。	ご提案を踏まえて、「農地の保全」については、個別目標の一つとして別出しにする構成に修正します。
62	42	43	施策の体系図 ⇒ 基本方針1の「個別目標」の「生態系の保全」を「生物多様性の保全」とする。（P1に記載されている生物多様性の表現を踏襲する）	ご提案の内容を踏まえ、「生物多様性の保全」とします。
63	42	43	施策の体系図 ⇒ 基本方針1の「個別目	ご指摘を踏まえ、追記します。

			標」に「農地の保全」を入れる。（農地と緑は区別して明記しておく。P44 関連）	
第5章 環境施策と各主体の行動				
基本方針1 水と緑が豊かにあるまちをめざします				
(1) 施策の考え方				
65	43	44	3行目「公園や街路樹」の「公園」が前記と重複している。	ご指摘を踏まえ、修正します。
(2) 市の環境施策				
①水辺の保全と活用				
【多摩川の保全】				
66	43	44	4行目の「図ります」の次に、「なお、多摩川かぜのみちは自転車のスピードによって死亡事故等も起きており速度の制限を設ける等、歩行者の安心・安全性の観点から右側通行の徹底を図ってまいります。」を追記するのが望ましい。	関連担当課と調整の上、検討します。
【用水路の保全】				
67	43	44	用水路についての位置付けが不明です。具体的にどの用水路について述べているのか、説明がほしい。また、現在、田に流れ込んでいる用水路の幾つかの箇所を選定し、用水の管理組合と協議しながら流し込もうとするのか、検討の必要性があると考えます。	
68	43	44	(2) 市の環境施策 ①水辺の保全と活用 [用水路の保全] ⇒ 「環境用水」との位置付けを明記して、年間通水为目标に整備する。(追加)	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
【水辺とのふれあいの確保】				
69	44	44	6行目の「用水路における緑道と遊歩道」とあります「緑道と遊歩道」の違いについての説明記載が欲しい。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
②緑の保全と活用				
【緑の保全】				
70	44	44	②緑の保全と活用 [けやき並木の保全] ⇒ ○けやき並木の歩行者専用道路化を目指します。(追加)	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
【まちの緑化】				
71	45	47	5行目の「するとともに」→「すると共に、」	同時にという意味では、ひらがな表記が一般的かと思われますので、このままとします。
72	45	46	7行目の落ち葉についてであります、家	

			庭から出た落ち葉は可燃ごみと一緒に焼却しているのか、確認させてください。	
73	45	46	11 行目に ○「市の道路における街路樹については電線の高さまでの剪定に努めます」を加えることを望みます。 *歩・車道部まで伸びきった夏場の枝葉は歩行者や自転車利用者にとっては危険であり、特に高く伸びきった落葉樹は秋の落ち葉によって道路の清掃や住宅家屋の樋等に悪影響を与えます。強風時は電線から自宅に引込む配線金具で壁の損傷が著しく、街の美観も損なうからであります。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
③生態系の保全				
【生きものの生息空間の確保】				
(3) 市民の環境保全行動				
①水辺の保全と活用				
74	46	47	8 行目に □「多摩川かぜの道の利用に当たっては歩行やジョギングの際には必ず右側を通行いたします。」を付記することをお願いします。	ご提案を踏まえ、「□多摩川かぜの道等の利用において、歩行やジョギング等の際には右側を通行するなど安全に配慮します。」を追加します。
【農地の保全】				
75	44	47	・[農地の保全] ⇒ ○農地を将来的にも残していくために、高齢者農家を支援するための「援農ボランティア」を育成します。(P 46 との関連で追加)	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
76	44	47	・⇒ ○地域の農村文化の継承や、農業従事者の協力による農業知識・技術の修得など、土とふれあい農業体験ができる「農」をテーマとした「農業公園」の設置を進めます(緑の基本計画P65 関連)	ご提案の内容を追加します。
77	45	47	2 行目の「するとともに」→「すると共に、」	同時にという意味では、ひらがな表記が一般的かと思われますので、このままとします。
78	45	47	3 行目の「積極的な保全・・・・・・」→「積極的に農地の保全に努め、都市農地を確保していきます」。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
79	45	47	4 行目の「するとともに」→「すると共に、」	同時にという意味では、ひらがな表記が一般的かと思われますので、このままとします。
②緑の保全と活用				

80	46	48	13 行目に、 □「市の道路に垣根の枝葉が伸びた場合は、道路の幅員を狭くして危険なので垣根等の剪定に協力します」を付記することをお願いします。	ご提案を踏まえ、「□道路に垣根の枝葉がはみ出さないように、適切な剪定等を行います。」を追加します。
(4) 事業者の環境保全行動				
②緑の保全と活用				
81	47	49	13 行目に△「事業所敷地内に接する市の道路に垣根の枝葉が伸びた場合は、道路の幅員を狭くし危険なので剪定に協力します」を付記することを願います。	ご提案を踏まえ、「△道路に垣根の枝葉がはみ出さないように、適切な剪定等を行います。」を追加します。
基本方針 2 安心・安全に健康で暮らせるまちをめざします				
(2) 市の環境施策				
①大気環境の保全				
【自動車の排気ガスによる大気汚染の防止】				
83	48	49	1 行目の「PM2.5」→「微小粒子状物質 2.5」	提案を踏まえて「微小粒子状物質 (PM2.5)」とします。
84	48	49	・ P48 の項には光化学スモッグに関する記述が無いのが気になります。付記の必要性を痛感しております。万一、追記をして頂けるのでありましたら、次の(4)事業者の環境保全行動の①にも反映願います。	「○大気の汚染状況を継続的に監視する、」、「自動車の排出ガス規制やディーゼル社の規制などを、」という中に光化学スモッグも含まれるものと考えており、現状のままとします。
85	50	51	〔放射性物質対策〕 ⇒ ○放射性物質について正しい知識を持って市民が冷静に行動できるよう情報提供に努めます。(追加) ○小中学校の校庭や公園などの放射能測定を当面継続して行います。(追加)	ご提案の内容を追加します。
86	50	52	・ 〔その他〕 ⇒ ○人体に影響を与えるおそれのある微小粒子状物質 (PM2.5) など) 新たな公害問題については情報の収集と速やかな対応に努めます。(修正)	ご提案の「微小粒子状物質 (PM2.5)」については、新しい環境問題と位置づけもできますが、大気汚染に関連する課題であり、「①大気環境の保全」の中で整理します。
87	52	53	6 及び 7 行目に記載の「可能な範囲内」とありますが、法的根拠に基づいた措置があるのではないかと思います。厳格な基準に基づいた表現にさせていただけたら幸いに存じます。	ここでは情報公開について「可能な範囲」としてしています。水質汚濁防止法で位置づけられる特定排出事業者の場合は、測定結果を市へ報告しなければいけませんが、事業者からの公表までは求められていません。このことから、「可能な範囲で情報公開に努めます。」という表現のままにします。
基本方針 3 文化的で快適なまちをめざします				
(1) 施策の考え方				
88	54	55	3 行目の「つくっていく」を「築いていく」	ご提案を踏まえて、「築いていく」としま

			に改めると全体的にもバランスが取れると思います。	す。
(2) 市の環境施策				
①安全な道路環境づくり				
【道路交通対策】				
89	54	55	○「狭き道な道路については積極的に用地買収・寄付等により道路の拡幅に努めています」 ○「街路樹による根が盛り上がり歩・車道の舗装路面に亀裂や凹凸が生じている箇所については平面な路面舗装の改善に努めます」 ○「車道の輪立ちが自転車やバイク利用者がハンドルを取られて危険ですので速やかな改善に努めます」 ○「側溝の生コン部分と車道のアスファルト路面の接続部分における亀裂や陥没箇所はハンドルが取られ易く危険ですので、速やかな修繕に努めます」 ○「側溝の切り下げ部分と車道路面との段差は極力少なくするよう改善に努めます」 ○「商店街には道路上に商品の陳列が行なわれますと、道路の幅員を狭くし通行を阻害することになりますので、積極的な指導に努めます」 ○「宅地内に引き込んだガスや水道工事等によって道路の舗装路面に亀裂や陥没が生じている箇所におきましては、路面の悪化が著しいところから逐次、整備を図ってまいります」 ○「側溝から自宅敷地内駐車場にスムーズに出入りできるように段差プレートを設置している家庭には通行に支障を及ぼしますので撤去の要請に努めていきます」 ○「垣根等の枝葉は道路上にはみださないように適切な管理等、市民に啓発、PRに努めます」 ○「ガス管や水道管等の宅地内への引込み工事による道路の掘削許可申請時においては掘削路面のカッター線を同幅ではなく◇型にして掘削し、十分に転圧を施し、既存路面との擦り合わせを上手く施すように施	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。

			事業者の指導に努めます」 以上の内容を安心・安全な道づくりの観点から付記することが望ましいものと考えられます。特段のご配慮をお願いいたします。	
90	55	57	②適切な土地利用の推進〔適切な土地利用の誘導〕の○西府町の府中崖線に計画されている道路の新設・・・⇒中止と決定しているので抹消する。	ご提案のとおり、削除します。
①大気環境の保全				
【歩行者安全対策】				
91	55	56	○「交差点部における隅切り部分の段差を順次、解消していきます」 ○「主に、ちゅうバスが通る住宅地内における交差点部には茶色のカラー舗装の路面整備に順次、取り組んでまいります」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
②適切な土地利用の推進				
【適切な土地利用の誘導】				
92	55	56	7 行目にある「西府町の府中崖線に計画されている道路の新設・・・・・・・・」とあるのは何処の場所か、位置等をご教示願います。	
③景観の保全				
【まちの美化対策】				
93	56	56	○「清掃車による道路清掃は夏場の台風通過後や冬場の強風時後、落ち葉が散乱する時期を優先して作業に努めてまいります」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
④公園などの整備と活用				
94	56	57	*公園内の各遊具が撤去されておりますが、公園は少子化に伴って遊ぶ子供の姿が見受けなくなりましたが、公園の規模にも依りましようが、子供が遊ぶための遊具の整備について記述が欲しいところです。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
95	56	57	*4 行目の「環境配慮指針」は如何なる指針なのか、ご提示ください。	「府中市公共工事に係る環境配慮指針」のことになります。正式名称に記載を改めます。
⑤防災対策				

96	56	58	○「通学路に供していない、或いは利用頻度の少ない横断歩道橋については国や都に撤去を要請し、横断歩道の設置を求めています」 ○「河川や水路等に架かる橋梁につきましては耐震性に配慮し、付替え等を推進します」 以上の内容を付記することを望みます。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
----	----	----	---	-------------------------

(3) 市民の環境保全行動

①安全な道路環境づくり

97	58	59	8 行目末尾に、 □「垣根の枝葉は道路からはみださないように随時、前定に努めます」 □「自宅敷地内の側溝脇には段差プレートの設置を避けるように努めます」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	ご提案を踏まえ、「□道路に垣根の枝葉がはみ出さないように、適切な剪定等を行います。」、□「自宅敷地内の側溝脇には段差プレートの設置を避けるように努めます」を追加します。
----	----	----	--	--

⑥歴史的・文化的環境の保全

98	59		8 行目の□「府中市の木「けやき」や……を増やす運動・・」とありますが、「けやき」は何処に植栽していくのか、いずれは大木となり管理が大変です。場所にも制限が伴います。	
----	----	--	--	--

(4) 事業者の環境保全行動

①安全な道路環境づくり

99	59	61	11 行目末尾に、 △「商店街における店先の道路には商品をはみださないように努めます」の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	
----	----	----	--	--

⑥歴史的・文化的環境の保全

100	60	62	5 行目の△「府中市の木「けやき」や……を増やす運動・・」とありますが、何処に増やしていくのか、事由は上記の市民の環境保全行動⑥と同様です。	
-----	----	----	---	--

基本方針4 低炭素型、循環型のまちをめざします

(2) 市の環境施策

①地球温暖化対策

【市の特性を活かした先進的な取り組み】

【公共交通機関、自転車等の利用の促進】

101	61	63	6 行目の内容は前述(P54)の基本方針3、 (2)市の環境施策であります①安全な道路環境づくりの【道路交通対策】・【自転車交通対策】の項と同列に含まれるべきとも考えられますが、二酸化炭素排出量を削減する等の意味合いを持たせる視点で記載をすることであれば、末尾にある「整備を推進します」を「・・・整備を図りながら、積極的に自転車等の利用を促進していくものとします」と、表現すればバランスが取れる。	ご意見を参考にし、関係課と調整の上、整理します。
102	61	63	(2) 市の環境施策 ①地球温暖化対策 [市の特性を生かした先進的な取り組み]⇒ ○「地球温暖化対策地域推進計画」のP62に掲載されている「重点プロジェクト」の推進を追加する。	
【新エネルギーの利用促進】				
103	62	64	・本項の中に風力発電機の利用に伴うエネルギー供給についての記載を考えて見ることをお勧めいたします。私見ではありますが、市内の公園内の幾つかには風力を利用した発電機を設置している旨、聞き及んでおります。市内の公共施設に多くの風力発電機によって電力が賄えれば、非常災害時にも少なからず利用できるものと感じます。風という自然現象によって生み出されるエネルギーは費用が掛かりません(設置費用は掛かりますが・・・)。他市の状況は定かではありませんが、府中市の先駆的な取り組みに期待したいものです。	
②リサイクル・ごみ減量の推進				
104	63	65	本タイトルを「リサイクル・ごみ減量化の推進」と改め、個別目標の表題と合わせます。	ご指摘とおり、修正します。
【市民へ3Rを推進させる取り組み】				
105	63	65	11 行目の働きかけの具体的な施策内容の明記が欲しいものです。	
106	64	65	1 行目の末尾に、 ○「資源ごみ、特に集合住宅における集積所のダンボール等は美化面に配慮すべき問題を抱えているので、ダンボール等を含め資源ごみの収集回数を増やすことを検討します」	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。

		○「容器包装プラスチックは弁当類が多く、上げ底や中身の容量の割りに大きく作られており、ごみ袋が直ぐに満杯となることから製造業者に容器の改善を求めています」 ○「道路に面した集合住宅や空き地の脇には半透明のコンビニ袋類が不法投棄され、カラスや猫等によって食い荒らされた箇所ではごみが飛散し、まちの美化を損ねます。ごみ収集時に発見した場合は飛散前に作業員によって収集することを検討していきます」 ○「集合住宅の所有者が遠方に居住している場合は集積所の管理が行き届かずにごみが雑然として放置され、不法投棄も行われる等、美観を損ねている場合があります。家主と連絡を密にして改善を要請していきます」 ○「ペットボトルの容器は軽くてかさ張ることから保管し、維持管理面におけるスペースに苦慮されるためにペットボトルの対応に関しては収集回数を増やす方向で検討していきます」 ○「有害ごみや危険ごみは月に 1 度の回収で、いつまでも放置いたしますと美観を損ねますので収集回数を増やす方向で検討いたします」 ○「作業員の回収の際に、袋からごみがこぼれた場合は、必ず持ち去るように指導を徹底いたします」 ○「びんの回収では作業員が回収用ケースに入れ替えを行う際にびんが割れることがあります。取り残された破片は危険ですので清掃等、所要の措置をとるよう業者の指導に努めます」 ○「集合住宅は転出入によって多くのごみが一度に出されますが、有料のごみ袋も必要な枚数を購入出来るようにバラ売りが可能となるように今後、検討してまいります」 以上の内容を是非共、付記願いたいと存じます。	
③ごみの適正処理			

107	65	66	・本タイトルを「ごみの適正処理の推進」と改め、個別目標の表題と合わせます。	ご指摘のとおり、修正します。
【新たな制度の検討】				
108	65	66	○「可燃ごみの焼却については何時までも稲城市との共同処理が続くかは分かりません。近い将来、自区内での処理が求められる時期が必ず来るとの想定で今の内に適所な敷地を確保し、最先端の技術を駆使した焼却施設を設けることを検討します」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
(3) 市民の環境保全行動				
③リサイクル・ごみ減量の推進				
109	66	68	本タイトルの順序としては②ではないかと存じます。また「リサイクル・ごみ減量化の推進」と改め、個別目標の表題と合わせることが肝要です。	ご指摘のとおり、修正します。
④ごみの適正処理				
110	67	38	本タイトルの順序としては③ではないかと存じます。また「ごみの適正処理の推進」と改め、個別目標の表題と合わせることが肝要です。	ご指摘のとおり、修正します。
111	67	68	□「収納ケースは道路に出さず、風に飛ばされないように重しを入れる等、ケースの管理には十分な配慮に努めます」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	
(4) 事業者の環境保全行動				
②リサイクル・ごみ減量の推進				
112	68	70	本タイトルは「リサイクル・ごみ減量化の推進」と改め、個別目標の表題と合わせる。	ご指摘のとおり、修正します。
113	69	70	○「容器包装プラスチックは弁当類が多く、見かけを良くする余りに容量の割には底やふたが高めに出来ています。弁当・惣菜・刺身類のプラスチック容器はかさ張るためにゴミ袋が直ぐに満杯となります。容器製造業者にはより良い容器の工夫や容器の改善を求めています」 以上の内容を付記することが望ましいものと考えられます。	関連担当課と調整の上、表現を含めて検討します。
③ごみの適正処理				

114	69	71	タイトルを「ごみの適正処理の推進」と改め、個別目標の表題と合わせる。	ご指摘のとおり修正します。
基本方針5 環境パートナーシップの育つまちをめざします				
115	70	72	②地域の環境保全活動の推進【環境学習の機会の充実】の1項目目に「広く市民を対象とする」環境に関する各種講座やイベント・・・とし「環境お宅の育成」ではないことをアピールすべきではないかと思えます。	ご提案を踏まえ、「広く市民を対象とする環境に関する、…」とします。
116	71	72	③地球市民としての行動の推進【市民・事業者に対する環境配慮への意識啓発等の充実】⇒ 市民、事業者に対する環境配慮についての意識調査を定期的に行います。(追加)	
117	42 71, 72, 74	42 72, 73, 75	・P71・P72・P74のそれぞれの③「地球市民としての行動の推進」の記載は個別目標の表題では「地球市民としての行動推進」となっており、いずれかの一方に合わせるものが肝要ではないかと存じます。	ご指摘のとおり修正します(「行動の推進」とします)。(P43 施策の体系の記載を修正)
118			1、基本方針2・3に自転車の積極的な活用がありこれに賛成ですが、何故バイクレーンの設置に言及されないのか判りません。具体的施策として方向を持つべきではないでしょうか。	
119			2、同様に運輸面でのCO2削減の視点からちゅうバスの拡充拡大は大きな要素と思います。またカーシェアリングが役所内の対策として盛り込まれていますが、民間に対してもこれを位置づけるべきだと考えます。	
120			3、前回、用水路活用をめぐり農業団体との調整の難しさを知りました。農地を残すことはCO2削減の視点からも地産地消(フードマイレージ対応)、季節の露地野菜利用は啓発的意味も含め必要で、基本方針5の中で農業団体との積極的な提携は探れないのでしょうか。	
121			4、基本方針3での景観問題で、景観を劇的に美しく変える簡単な方法は電柱の撤去です。加藤課長のお話では主に他部局が担当されているとのことですが、横断的に取り組むべき問題と思います。	

■最終的にご意見を調整するもの

No.	旧頁	新頁	提案内容	対 応
1	7以降	7以降	P7 以降のグラフのタイトルが下段に表記するのであればゴシックで分かり易くしたいものです。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
2	8,9	8,9	P8 は隙間を空け、P9 は下に段を下げる工夫が欲しいです。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
3	15	15	(3) にあります耕地面積の推移図ですが、グラフ中の数字が読めません。横幅を広げる工夫をお願いします。又、色別の説明項目も文字が小さいので拡大をお願いします。	図の表現については、ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
4	18, 20	18, 20	色別表示は横長に項目名も大きく印字して欲しい。色が全体的に同色系であるために判読がし難い面があります。特に枠内の数字が読めない箇所が多々あります。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
5	27	27	表一府中の景観 50 選において、線の中が狭くて項目別タイトル名が小さく判読し辛い限りです。改善方、お願いします。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
6	29	30	図の二酸化炭素排出量の推移におきましては項目毎の色分けではありません。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
7	30	31	年度を平成と明記し、各グラフ内の数値が線上に記載されていることから数値の把握に困難さがあります。図の横幅を広げる等、ご検討ください。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
8	31	32	右上グラフはプラスチックをピンク色とし、ゴミ袋に合わせた方がよろしいかと存じます。円中の文字は大きめにすることを勧めいたします。 なお、前記載のとおり、グラフの色は濃淡を付けて類似色を使わない方が宜しいかと存じます。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
9	36	37	「あまり実施していない」の黄色が不鮮明です。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
10	42	43	「■府中市環境基本計画の施策の体系」の配置は、「■府中市環境基本計画の施策の体系」として■の次はスペースとし、枠内をセンタリングの配置にするとバランスがとれる。	ご意見としてご参考にさせて頂き、最終的に調整させて頂きます。
11			「生物多様性」という用語について馴染みが薄いので、説明がほしい。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。

12	45	46	9 行目の「里道」とありますが、具体的にどのような道を述べているのか、説明が欲しいものです。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
13	45	45	5 行目のピオトープの用語についての説明記載が欲しい。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
14	54	56	最後の行のロードプライシングの用語の説明が欲しい。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
15	55	56	なお、4 行目のパークアンドライドの用語の説明が欲しいものです。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
16	61	63	1 行目のカーボンオフセットの用語が分かり難いと存じます。説明の記載を望みます。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
17	63	65	・本タイトルにおける「3R」の意味の説明記載が欲しいものです。	最終的に巻末に用語解説をつける予定であり、そちらで最終的に説明を加えます。
18			前回の基本計画書と比較しますと今回は字のポイントが小さく、行間が狭くなっており読みにくい。市民や市の関係する部所、各関係機関・団体が環境に関して様々な面におきまして拠り所としていきますのでご配慮ください。	ご意見を参考に、最終的に調整します。
19			文章の語句についての表現でひらがなと漢字が入り混じっている箇所が幾つかありますので、統一した文章にするためにも庶務課の文書担当者に一読・点検を願って修正・加筆等、所要の補正を依頼することをお勧めいたします。	ご意見を参考に、最終的に調整します。